

実は身近な流産・死産

自分が当事者になったとき、
家族・友人・職場の仲間として知っておくべきこと

流産は年間14万件、妊娠した女性の6人に1人。

死産は年間1.5万人、生まれてくる赤ちゃんの50人に1人。

実は流産・死産はとても身近なところで起きています。

心身への影響、家族・友人関係への影響、配慮した声掛けや接し方のポイント、職場で知っておくべき関連制度などをお伝えします。

誰もが事情や悩みを抱えながらも、よりよく働き・生きて行くための優しい職場・社会を築くために、一緒に考えませんか？

1/19日

14:00~15:30 (開場13:30)

タワーホール船堀 3階 301会議室

会場15名(申込順)

オンライン(Zoom) 配信100名(申込順)

参加
無料

託児
無料



ふじかわ
講師 藤川 なお さん
iKizuku共同代表



神奈川県出身の会社員。2017年に妊娠18週で第一子を死産、死産後のメンタル不調による休職を経験。同じような経験をした人の役に立ちたいと、SNSで経験や情報の発信を開始。当事者との交流を深め、2021年に赤ちゃんとのお別れを経験した働く女性のピアサポートグループ「iKizuku (イクヰク)」を設立。産業カウンセラー・グリーフ専門士。



ほしの
講師 星野 よしみ さん
iKizuku共同代表



東京都出身の会社員。2016年~2019年の間に流産、死産、早産を経験。死産後の職場復帰・キャリア・働き方等に悩む中、当事者と繋がりたいという思いから「#働く天使ママ」のハッシュタグを作りSNSで発信、このハッシュタグで初めて繋がった藤川と意気投合し、「iKizuku (イクヰク)」を設立。社会福祉士・キャリアコンサルタント・グリーフ専門士。

▶ 申込・問合せ

講座・託児ともに、電話または申込フォームにて予約が必要です。

講座申込：1月17日（金）17時まで

託児申込：12月27日（金）17時まで 2歳以上就学前まで ※定員4名

(株)明日葉 ☎070-8702-2798 (9時~17時・土日祝・年末年始除く)

江戸川区は、講座・講演会・託児を株式会社明日葉に委託しており、お申込みは委託事業者にて受け付けております。
※お申し込み時に収集した個人情報については、本事業の目的以外には使用しません。



申込フォーム